

GREEN RANGER NEWS

2020年7月号

Vol.319



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■6月の活動報告

【定例会】(枝切り作業)6月14日(日)

「イベント:ヤマハンノキ伐倒」の予定をコロナの影響で中止したが、少しずつメンバーの顔ぶれも揃ってきた。ようやく梅雨に入ったが一向に雨が降らないと言っていたら、今日に限って午後から降る模様。午前だけならばと、さながら薙刀で出陣するが如く高枝打ち鋸を立てて彩遊の森へ。作業よりは植物観察の感じだが、セミも鳴き、ウグイスも囀る、それにテンポよく休まず鳴くカッコウにせき立てられてか、たまには枝を切り落とす。花は、バイカウツギ・ツルアジサイ・ガマズミ・エゴノキなど白物が多い中、クリンソウ・ゼンテイカ(ニッコウキスゲ)が映える。三蜜に気を使い昼食、動物の動画鑑賞。今回はなんてたって、日中にキテンが撮れていたこと。あと、子ギツネはなんの警戒もしないが、大人ギツネは罠にはまった経験があるのか異常な程警戒心を示したのに驚く。雨が来るといので動物観察班は早めに現地に散る。が、途中から天の恵みを受けた。参加者:13名



【森の教室】(樹木名板作成)6月28日(日)

午前雨、まずは前回の動物の動画を観る。日中にツキノワグマは初めて、注意喚起をする。ヤマユリの咲く頃なのだが1本も残さず根を食べつくしてくれたイノシシ、短い尻尾をプルプル忙しく振る、体がかゆいのか木にゴシゴシこすりつけているのも、そして今年産まれたウリ坊3匹の可愛いしぐさ、アナグマ・キツネ・タヌキ・ハクビシンも常連になった。そして新顔フクロウ、360°程ぐるんと回る首に愛着を感じる、ヤマドリやキジバトも撮れていた。今日の作業は「マイツリーの樹木名板作成」。A4 アクリル板に樹木名を印刷した薄いシートを貼り、その上に印字保護用の透明シートを貼る。思うようにいかず、お互いにけなし合い、諦めと言い訳をしながら、空気の膨らみや皺を無くすのに懸命に、完璧な仕上がりに全てを貼り終えてしまった。表具師さんに脱帽です。午後は裁断と穴あけをする。晴れてきたので、動物観察班は各森へ。今回はヤマグワの実が紫に、オオヤマザクラ・ウワミズザクラの実も紅くなりつつあるので、狙いはツキノワグマ。木に登って食事をするとところが撮れたらと念入りに設置した。樹木名板69枚完成。帰宅途中、周りが見えない程の豪雨、道路は冠水、山を下りたら青空！参加者:4名



■7月の活動案内

[仙台市荒浜地区海岸防災林植林]

集合時間 7月12日(日) 10時

集合場所 海岸公園センターハウス前

内 容 調査木の測定、植林木の定点撮影、蔓取り

* 小雨決行ですが、大雨の場合は下記連絡先に確認してください。

電車利用の方も下記連絡先にお電話ください。

連絡先(白内) 090-4045-0847

[森の教室]

集合時間 7月26日(日) 10時

集合場所 作業小屋

内 容 お茶にする薬草採取、学習会